

## Ⅱ. 連結決算の概要

当第2四半期連結累計期間の収支につきましては、収入面では、他事業者への契約切り替えの影響や、平成30年北海道胆振東部地震の発生に伴う停電および道民の皆さまの節電に対するご協力をいただいたことなどによる販売電力量の減少はありましたが、燃料価格の上昇による燃料費調整制度の影響などに伴う売上高の増加などにより、営業収益（売上高）は、前年同期に比べ72億円（2.1%）増加の3,511億円となり、これに営業外収益を加えた経常収益は、73億円（2.1%）増加の3,521億円となりました。

支出面では、平成30年北海道胆振東部地震に伴う石油火力発電所の焚き増しなどや燃料価格の上昇による燃料費・購入電力料の増加はありましたが、豊水による水力発電量の増加や、これまでの継続的な効率化の取り組みに加え、経営基盤強化推進委員会のもとでの資機材調達コストの低減や創意工夫による工事工程の見直し等、更なる効率化・コストダウンの成果などにより、営業費用は、前年同期に比べ32億円（△1.0%）減少の3,272億円となり、これに営業外費用を加えた経常費用は、44億円（△1.3%）減少の3,343億円となりました。

以上により、営業利益は、前年同期に比べ105億円（79.4%）増加の238億円、経常利益は、118億円（195.8%）増加の178億円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、平成30年北海道胆振東部地震による苫東厚真発電所や送配電設備の復旧に要する費用等41億円を特別損失に計上したことなどにより、98億円となりました。

### 連結収支比較表

(単位：百万円)

		当第2四半期 連結累計期間 (A)	前第2四半期 連結累計期間 (B)	増 減 (A)-(B)	前年同期比% (A)/(B)	前 期
経常 収益	営業収益（売上高）	351,115	343,844	7,270	102.1	733,050
	電気事業営業収益	337,185	328,646	8,539	102.6	701,526
	その他事業営業収益	13,929	15,198	△1,268	91.7	31,524
	営業外収益	1,071	981	90	109.2	2,229
	合計	352,187	344,825	7,361	102.1	735,279
経常 費用	営業費用	327,251	330,540	△3,288	99.0	699,324
	電気事業営業費用	314,882	317,319	△2,437	99.2	671,831
	その他事業営業費用	12,369	13,220	△851	93.6	27,492
	営業外費用	7,058	8,241	△1,182	85.6	16,534
	合計	334,310	338,781	△4,470	98.7	715,858
[ 営業利益 ]		[ 23,863 ]	[ 13,304 ]	[ 10,559 ]	[ 179.4 ]	[ 33,726 ]
経常利益		17,876	6,044	11,832	295.8	19,421
渴水準備金引当又は取崩し		1,235	△1,178	2,413	—	△931
特別損失		4,199	—	4,199	—	—
税金等調整前四半期（当期）純利益		12,442	7,222	5,219	172.3	20,352
法人税等		2,677	1,618	1,058	165.5	3,190
四半期（当期）純利益		9,765	5,603	4,161	174.3	17,162
非支配株主に帰属する四半期（当期）純損益		△93	158	△252	—	612
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益		9,858	5,445	4,413	181.0	16,549

(注) 非支配株主に帰属する四半期（当期）純損益欄の△は、損失を示しております。

### 連結対象会社

連結子会社		持分法適用会社
北海電気工事(株)	北海道計器工業(株)	北電総合設計(株)
北電興業(株)	北海道パワージェンエリング(株)	(株)ほくでんアソシエ
苫東コールセンター(株)	ほくでんエコナジ(株)	石狩LNG棧橋(株)※
ほくでんサービス(株)	北海道総合通信網(株)	
ほくでん情報テクノロジー(株)		

※ 石狩LNG棧橋(株)は、平成30年4月2日に設立したことに伴い、第1四半期連結会計期間から持分法適用会社を含めています。